

報道発表資料
平成 18 年 4 月 30 日
15 時 15 分発表
気 象 庁

2006 年 4 月 30 日 13 時 10 分 伊豆半島東方沖の地震について

静岡県熱海市網代で震度 5 弱

本日 13 時 10 分ころ、伊豆半島東方沖（熱海市網代沖の北北東約 4 km）の深さ約 6 km で M4.5（暫定値）の地震が発生し、静岡県熱海市網代で震度 5 弱を観測したほか、千葉県から静岡県にかけて震度 3 ～ 1 を観測しました。

この地震による津波の心配はありません。

この地震の発震機構は北東—南西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、この付近で普通に見られる型です。

この地震は 4 月 17 日以降に地震が多発している活動域（伊東市の川奈崎の東沖合い約 2 ～ 5 km）から北北西約 15km 離れた場所で発生しました。この地震以降、震度 1 以上の地震は 15 時現在、1 回観測しています。

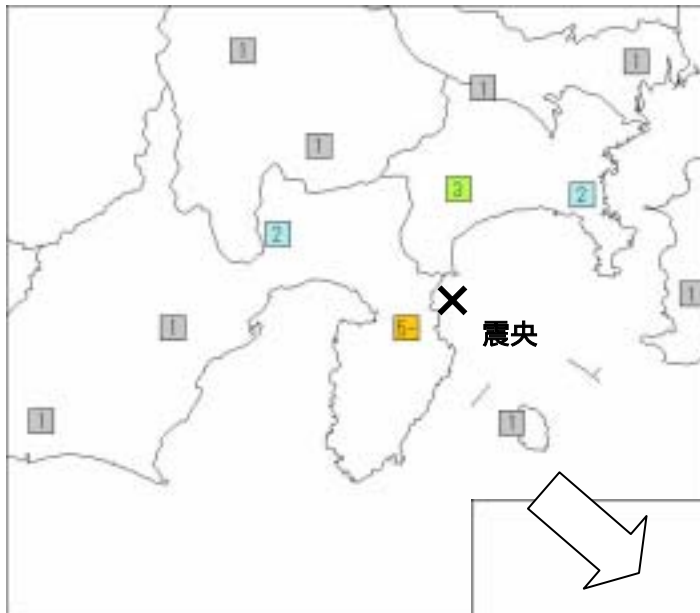
なお、4 月 17 日以降に地震が多発している活動域での地震発生状況は引き続き低調となっています。

静岡県で震度 5 弱以上を観測したのは、2001 年 4 月 3 日の静岡県中部の地震（M5.3）で最大震度 5 強（静岡県静岡市）を観測して以来です。

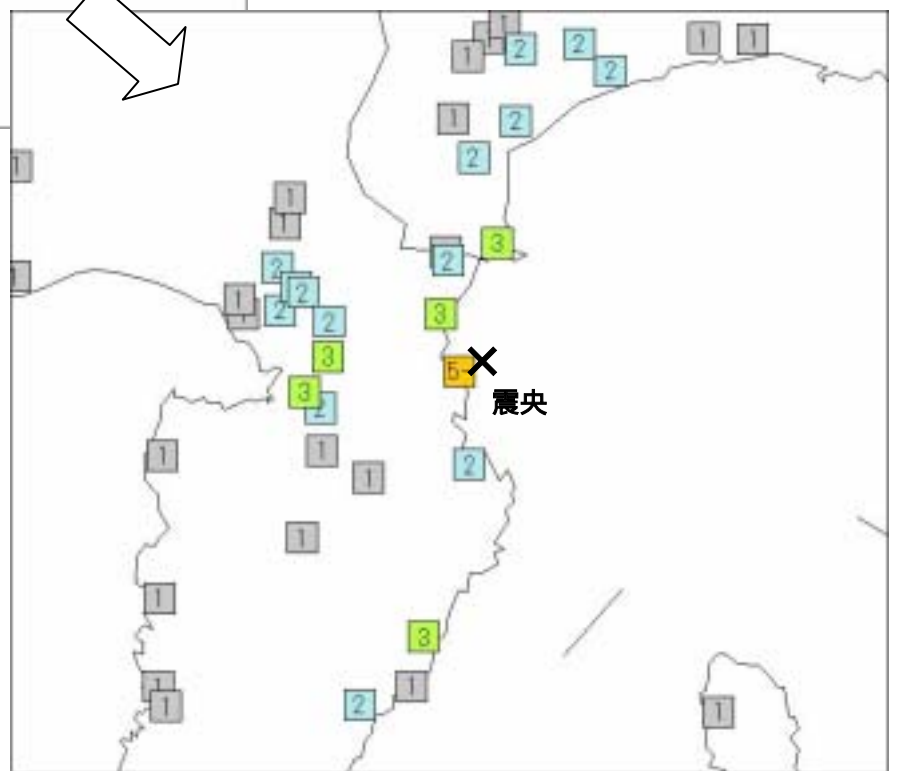
また、伊豆半島東方沖の地震で震度 5 弱以上を観測したのは 1997 年 3 月 7 日（M5.0）で震度 5 弱（静岡県伊東市）を観測して以来です。

気象庁では、引き続き活動の推移を監視していきます。

2006 年 4 月 30 日 13 時 10 分ころの伊豆半島東方沖の地震
震度分布図



各地域の震度分布

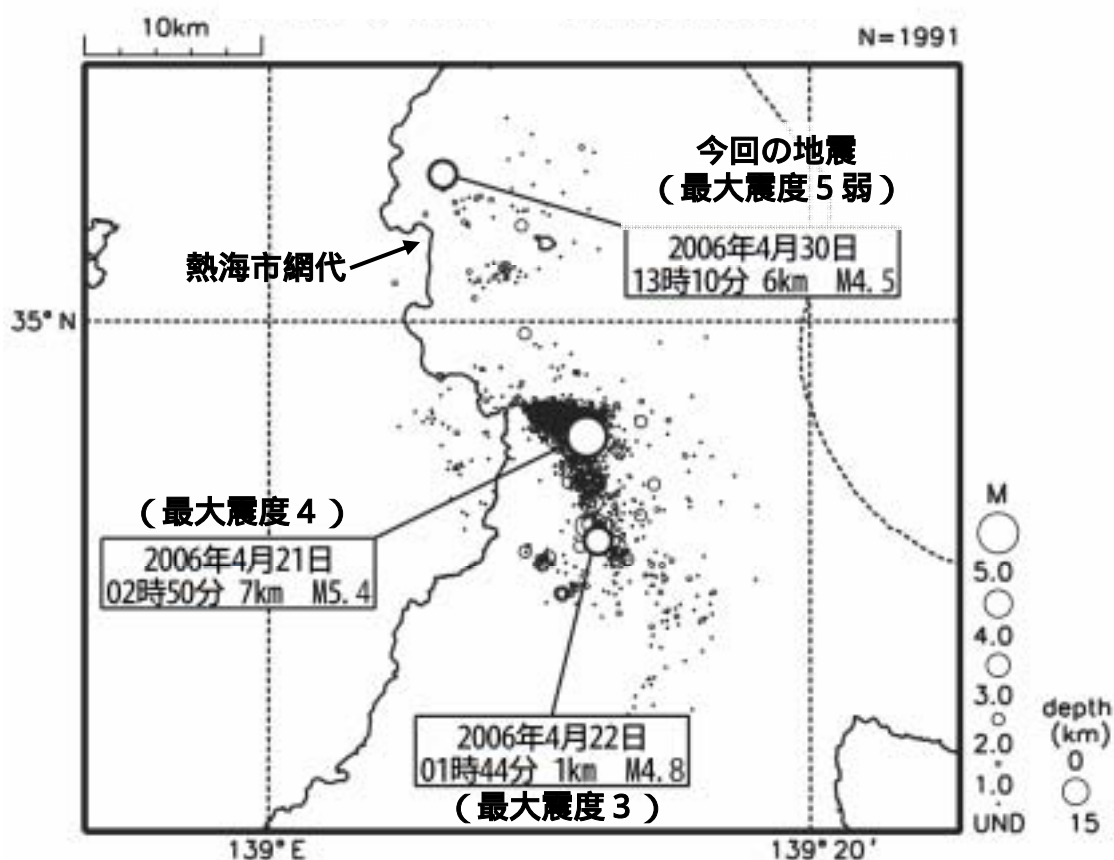


各観測点の震度分布
(拡大)

伊豆半島東方沖の地震活動 2006 年 4 月 30 日の地震（発生場所の詳細）

震央分布図

(2006 年 4 月 17 日 ~ 2006 年 4 月 30 日 15 時、深さ 15km 以浅)

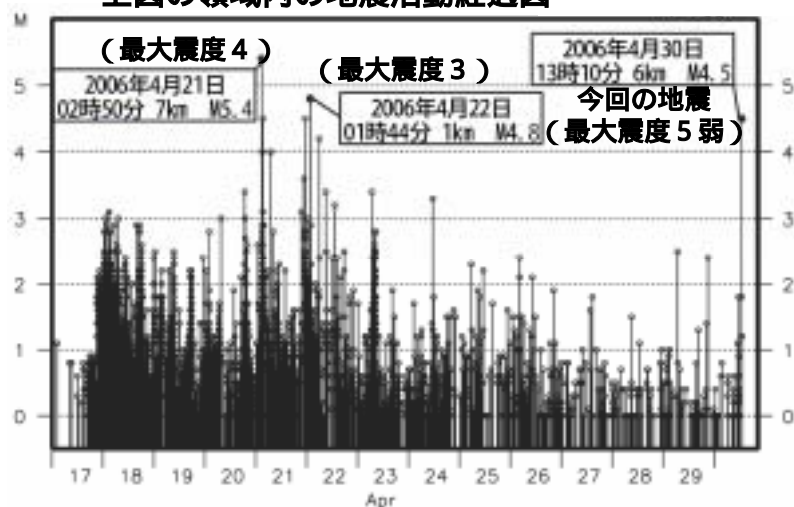


丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。

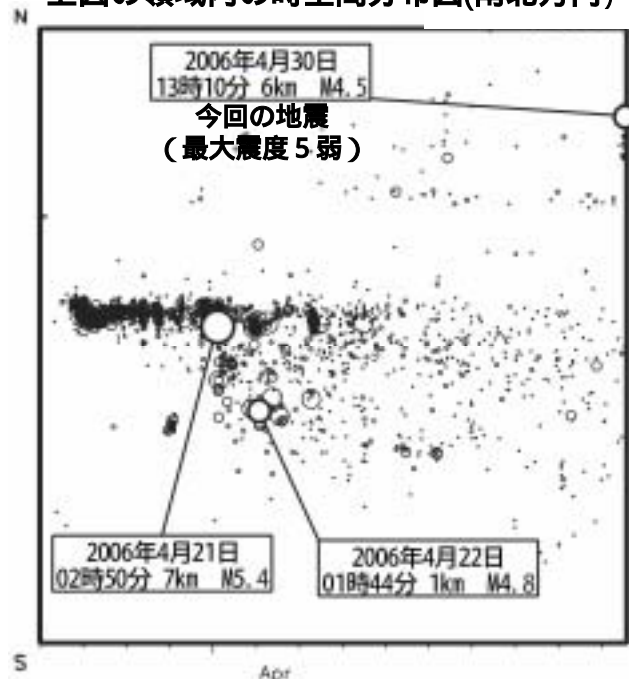
2006 年 4 月 21 日 M5.4(最大震度 4) の地震、2006 年 4 月 22 日 M4.8(最大震度 3) の地震、および今回の地震を吹き出して示している。

上図の領域内の時空間分布図(南北方向)

上図の領域内の地震活動経過図



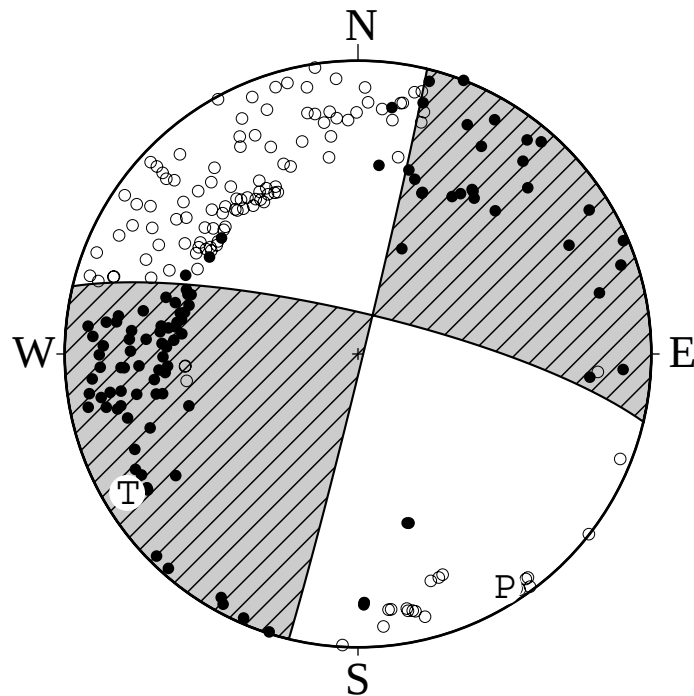
横軸は時間、縦軸はマグニチュード、縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。



地震の時系列を南北方向に投影している。

発震機構解〔初動解〕（暫定）

2006/04/30 13:10



北東 - 南西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型

- は初動が上向きの観測点、○ は初動が下向きの観測点を示す。
- P は圧力軸、T は張力軸の方向を示す。（下半球等積投影）

発震機構解〔初動解〕について

地震波の初動方向は、地震時に働く力の向きにより異なります。

また、地震時に働く力の向きは、断層の型により異なります。

発震機構解は、これらの性質を用いて地震の初動方向から断層面を推定するものです。

以下に、発震機構解と断層の型の対応関係の典型的な例を示します。

